

一学期を振り返りとこれから

僕は、まず一学期全体を振り返って、「努力」の学期だったと考える。理由は、今までの学校生活の中で最も努力しようと思い、実行できたからだ。そんな学期の中で、心に残っていることが二つある。

一つ目は修学旅行だ。僕は、修学旅行実行委員として、修学旅行を支える立場だった。初めは周りの空気に馴染みにくいところもあった。しかし、修学旅行を成功させたいという思いがあり、最後まで自分の仕事をやり切ることができた。僕は今まで、行事の実行委員長をやったことがなかったため、今回の実行委員の活動は、とても貴重な経験となった。この修学旅行で、裏を支える働きの楽しさと重要性を知ることができた。

二つ目は勉強だ。僕には、勉強するときのモットーとして大事にしている言葉がある。それは、「継続は力なり」という言葉である。この言葉は、まるで自分を励まして奮い立たせてくれるような言葉である。僕は、この言葉から何事も継続することが大事だということを、身をもって知ることができた。今年受験生という自覚を持つため、自分にとって少しシビアな学習予定と目標を立てた。そして、毎日の家庭学習を怠らず、密度の高い勉強を目指して行った。すると、中間、期末と少しずつ順位を上げることができた。しかし、そこで満足してはいけないと思う。常に自分に厳しくし、向上心を忘れないことを意識していきたい。

このように、僕は一学期の間に様々な体験をした。その様々な体験をこれからは生かし、努力を継続していきたい。